

取扱説明書

ProLite

Portable Monitor

ProLite P1671HSC

日本語



重要

ご使用になる前に必ず本書をお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。



警告表示について

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

VCCI（電波障害自主規制）

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B
ただし、下記のことが守られず使用された場合は、保証いたしかねますのでご注意ください。

- モニタの内部およびケーブルの改造はしないこと。
- 電源コードおよびケーブル類は付属のものを使用すること。

国際エネルギースタープログラム

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品は工場出荷時の設定で国際エネルギースタープログラムの基準に適合しています。工場出荷時の設定を変更または他の機能を有効にすると消費電力が増加し、国際エネルギースタープログラムの基準を超える可能性があります。

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- OSDメニューに使用しているフォントはApache, version 2.0（本ライセンス）に基づいてライセンスされます。本ライセンスのコピーは下記の場所から入手できます。
<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>
- 本書は内容について万全を期して作成いたしました。万一誤りや記載もれなどお気づきの点がありましたら販売店までご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用のモニタの点検を！



ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- 電源コードを動かすと、電源がONになったりOFFになったりする。
- キャビネットが異常に熱い。
- 煙が出たり、こげくさい臭いがする。
- 使用中に異常な音や振動などがある。
- その他の異常や故障がある。



ご使用を中止してください

故障や事故防止のため、電源プラグをはずし、必ず販売店またはiiyamaサポートセンターにご連絡ください。
点検・修理に要する費用などは販売店またはiiyamaサポートセンターにご相談ください。

もくじ

安全にご使用いただくために.....	1
ご使用の前に.....	5
特長.....	5
標準付属品.....	5
各部のなまえ.....	6
接続方法.....	7
接続例.....	7
コンピュータの設定.....	8
モニタの角度調節.....	9
操作手順.....	10
メニュー内容.....	11
スタンバイ機能.....	16
故障かなと思ったら.....	17
クリーニング.....	18
アフターサービス.....	19
保証書 / 保証期間について.....	19
修理サービス.....	19
リサイクル / 廃棄について.....	19
付録.....	20
一般仕様：ProLite P1671HSC-B1J.....	20
外形寸法図.....	21
対応信号タイミング.....	21

本書に記載の注意事項に反するお取扱いによって生じた故障や損害は、保証期間内であってもサポート及び保証の対象外となります。

安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

警告



万一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源を切り、USBケーブルを抜いて販売店または iiyama サポートセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

プラグを
抜く



キャビネットは外さない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットを外したり改造すると火災や感電の原因となります。

分解禁止

内部の点検や修理は販売店または iiyama サポートセンターにご依頼ください。



異物を入れない

モニタの内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災や感電または故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。万一、異物が入ったときは、すぐに電源を切り、USBケーブルを抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。

禁止

プラグを
抜く



花びんやコップをモニタの近くに置かない

水やその他の液体、溶剤の入った容器をモニタの近くに置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電または故障の原因となります。万一、水などが入ったときは、すぐに電源を切り、USBケーブルを抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。

禁止

プラグを
抜く



不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。平らで十分に強度がある安定した場所に置いてください。万一、モニタを落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源を切り、USBケーブルを抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

禁止

プラグを
抜く

警告



水のある場所で使わない

風呂場など水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

水場での
使用禁止



USB ケーブルを傷つけない

USB ケーブルの上に重いものをのせたり、モニタの下敷きにならないようにしてください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。ケーブルが破損して、火災や感電の原因となります。

禁止



雷が鳴りだしたら、USB プラグに触れない

感電の原因となります。

接触禁止

注意



禁止

置き場所を選ぶ

次のような場所に置かないでください。火災や感電または故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接画面にあたる場所
- × 熱器具の近く



指示に従う

移動させるときは、外部の接続ケーブルをはずす

電源を切り、USB ケーブルなどの接続ケーブルをはずしたことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。



指示に従う

旅行などで長期間使わないときは、USB ケーブルを抜く

安全のため、必ず USB ケーブルを抜いてください。火災の原因となることがあります。



指示に従う

コンピュータの上にモニタを置くとき

必ずコンピュータの取扱説明書などで強度を確認してください。コンピュータが破損する原因となることがあります。



指示に従う

プラグを持って抜く

USB ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らないでください。ケーブルに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグの部分を持って抜いてください。



接触禁止

ぬれた手で USB プラグにさわらないで

ぬれた手で USB プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



指示に従う

24 時間連続使用しないで

本製品は、24 時間連続使用することを前提として設計されておりませんので、24 時間連続して使用しないでください。

注意



指示に従う

モニタにアルコールや消毒薬を使用しない

モニタにアルコールや消毒薬等を直接吹き付けたり、モニタの近くで使用しないでください。また、アルコールや消毒薬等を含んだ布やシート等でモニタを拭かないでください。キャビネットの変色や変質、ひび割れ等の損傷、液晶パネル表面処理の損傷及び部品の劣化につながるおそれがあります。

正しくご使用いただくために

目を大切に

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約 40 ～ 60cm はなれたくらいが見やすく疲れません。使用する部屋は暗すぎると目が疲れます。適度の明るさの中でご使用ください。また、長時間画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休息をおすすめします。

故障ではありません

- お使いのコンピュータによっては、画像がずれる場合があります。画面位置を正しく調整してご使用ください。
- ご使用初期において、バックライトの特性上、画面にチラつきが出る場合があります。この場合、電源スイッチをいったん切り、再度スイッチを入れなおしてご確認ください。
- 液晶モニタは、表示する色や明るさにより微小な斑点およびむらが見えることがあります。
- 画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合があります。これは、液晶パネルの特性によるものです。
- 液晶パネルの特性上長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像（焼き付きのような症状）が発生する可能性があります。この場合、下記のいずれかの方法で徐々に改善されます。
 - ・ 画面の表示パターンを変える。
 - ・ 数時間電源を切っておく。
- 本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、販売店または iiyama サポートセンターまでお問い合わせください。

ご使用の前に

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用になる前に本書をよく読んで正しくお使いください。

また、付属のセーフティ&クイックスタートガイドに保証書が記載されていますので、「販売店名・お買い上げ日」等の所定事項の記入及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

特長

- ◆ 最大 1920 × 1080 の解像度をサポート
- ◆ 高性能パネル採用
 - ・高コントラスト 1000:1(標準)
 - ・輝度 250cd/m²(標準)
 - ・高速応答速度 3ms(グレー↔グレー)
- ◆ ブルーライト軽減機能搭載
- ◆ フリッカーフリー対応
- ◆ デジタルスムージング機能搭載
- ◆ USB Type-C コネクタ装備
- ◆ 1W+1W 出力のステレオスピーカー内蔵
- ◆ 省電力設計
 - 国際エネルギースタープログラム, スタンバイ機能搭載
- ◆ 角度調節可能なカバースタンド付き

標準付属品

モニター本体の他に、下記のものが全て含まれていることをご確認ください。

- USB ケーブル (Type-C-C) *¹
- USB ケーブル (Type-A-C) *¹
- カバースタンド *²
- セーフティ&クイックスタートガイド / 保証書

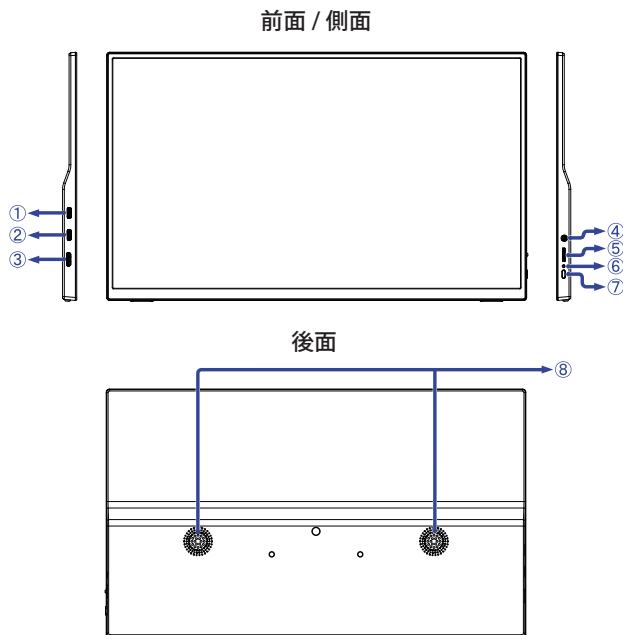
補足 *¹ 次のような場合は、サポート及び保証の対象外となります。

- 付属以外の USB ケーブルをお使いになる場合
- 日本以外の国でお使いになる場合

*² マグネット吸着式

各部のなまえ

注意 本製品後面のネジ穴は、壁掛けやアームの取り付けを目的としたものではありませんので、使用しないでください。



① USB Type-C コネクタ (USB C 1, INPUT)

② USB Type-C コネクタ (USB C 2 / ⚡, INPUT/DC-IN)

⚡: 直流

③ Mini HDMI コネクタ (HDMI)

④ ヘッドホンコネクタ (🎧)

補足 ヘッドホン以外の外部機器への接続はサポートしていません。

⑤ ロールボタン

【●押す】メニュー表示 / 決定

【∧】上へ移動 / 輝度^{*1}

【∨】下へ移動 / 音量^{*1}

⑥ 電源インジケータ

補足 青色点灯：通常動作時

橙色点灯：スタンバイモード

⑦ 電源^{*2} / 終了ボタン / 入力選択^{*1} (⏻)

⑧ スピーカー

^{*1} メニュー画面を表示する手間を省き、直接調整 / 設定画面に入ることができます。

^{*2} 長押しすると、電源がオフになります。

接続方法



注意

- コンピュータ等への取り付けや取り外しをおこなう場合は、必ず電源をオフにしてください。感電や故障の原因となることがあります。
- 付属のケーブル以外のケーブルを使用すると不具合が発生することがあります。
- USB Type-C ケーブルの抜き差しは、プラグをコネクタに対してまっすぐに差し込み、まっすぐに引き抜くようにしてください。プラグを斜めに抜き差しすると、コネクタ内部のピンが損傷するおそれがあります。

- ① モニタおよびコンピュータの電源が「オフ」であることを確認します。
- ② 信号ケーブルを、モニタとコンピュータに接続します。

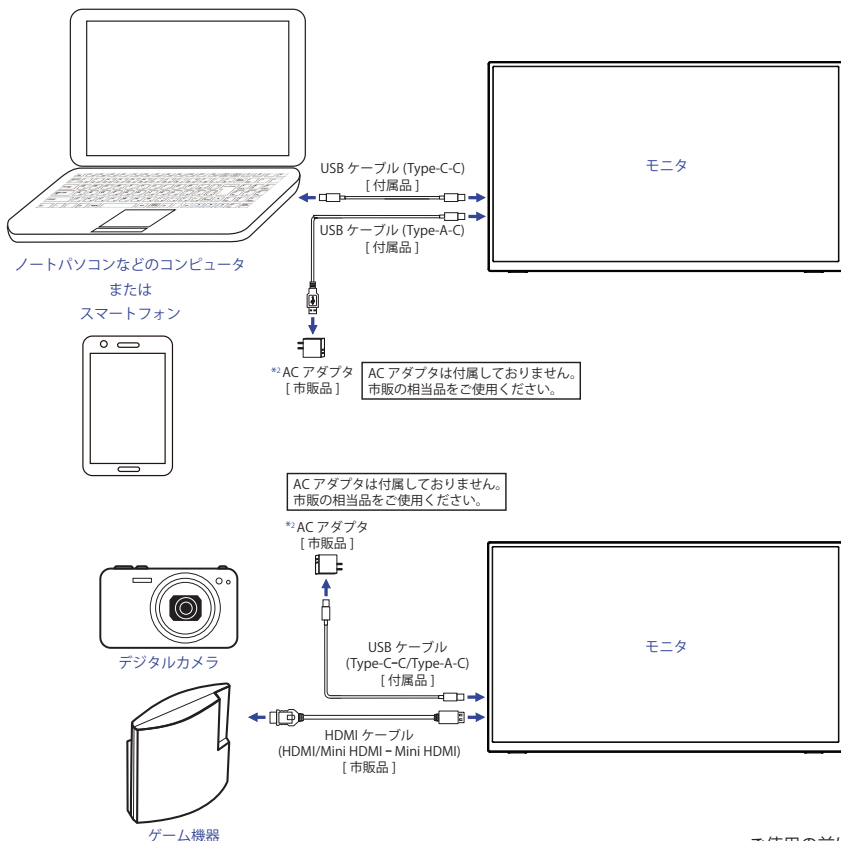
補足

コンピュータ側 Type-C 端子の給電仕様によっては、コンピュータから十分な電源供給が得られない場合があります。その場合は、外部電源^{*1}に接続してください。

^{*1} 外部電源の出力は IEC 62368-1 の LPS、または PD3.0 の保護機能の要求を満たしている必要があります。

- ③ AC アダプタからモニタに電源供給する場合は、出力が 5V/3A 以上の AC アダプタ^{*2}を USB Type-C コネクタ (USB C 2 / ≡) に接続します。
^{*2} AC アダプタの定格 入力：100-240V ~, 50/60Hz, 1A 出力：5V/3A
- ④ モニタおよびコンピュータの電源を「オン」にします。

接続例



コンピュータの設定

■ 信号タイミング

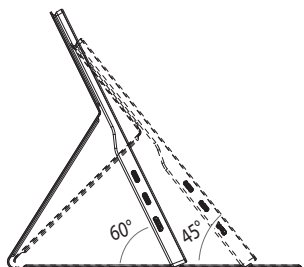
本製品がサポートしているお好みの解像度（P.21「対応信号タイミング」参照）に設定してください。

モニタの角度調節

! **注意** 液晶パネル面を押さないでください。液晶パネルを破損し、最悪の場合、液晶パネルが割れるおそれがあります。

■ 液晶モニタは、正面から見る画面が一番きれいに見えます。見やすい位置でご使用ください。

- ① カバースタンドを装着したモニタを、平らで安定した台の上に置きます。
- ② モニタを起こして、モニタの底部をカバースタンドの溝に合わせて固定します。
- ③ お好みに合わせて、角度は 45° または 60° に調節できます。



! **注意** 本製品は、横置きで使用するように設計されています。画面を縦置きや逆さまの状態で使用された場合は、保証の対象外となります。

○ 使用可



横置き

× 使用不可



縦置き



逆さま



縦置き

操作手順

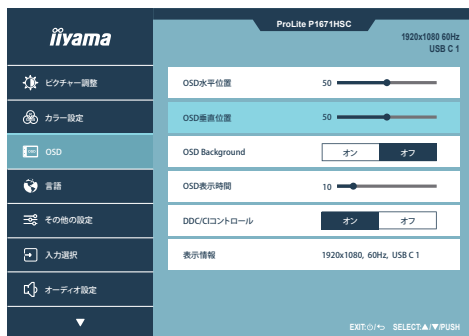
P.21の「対応信号タイミング」にて、最良の状態になるようにあらかじめ調整してありますが、接続するコンピュータの種類により調整が必要になる場合があります。そのようなときは次の手順に従って操作を行ってください。

メニューの工場出荷設定は英語表示になっています。お好みにより言語を選択してください。なお、ここでは日本語表示で説明しています。

- ① ロールボタンを押すと、メニューが表示されます。
- ② ロールボタン [へ/ゝ] で左側のメインメニューを選択し、ロールボタンを押します。
- ③ ロールボタン [へ/ゝ] で右側のサブメニューを選択し、再びロールボタンを押します。
- ④ ロールボタン [へ/ゝ] で調整や設定をおこないます。
- ⑤ 終了する場合は、終了ボタン [↵] を押します。
メニューが消えると、調整や設定の内容が自動的に記憶されます。

例えばメニュー表示の垂直位置を調整したいときは、まずメインメニューから **OSD** を選択し、ロールボタンを押します。次にサブメニューから **OSD 垂直位置** を選択し、再びロールボタンを押します。

ロールボタン [へ/ゝ] で好みの位置になるよう調整します。



終了ボタン [↵] を押すと、調整内容が記憶されます。

- 補足**
- 調整中に操作を中止すると、**OSD 表示時間**で設定した制限時間でメニュー表示が消えます。また、終了ボタン [↵] を押すたびに前の画面に戻り、メニュー表示を消すことができます。
 - メニュー表示が消えると同時に調整内容が記憶されます。この間に電源をオフにしないでください。
 - 調整や設定は、すべての信号タイミングに対して共通の内容が記憶されます。

メニュー内容

一部のメニューにおいては、設定や調整を変更すると、他のメニューが影響を受ける場合があります。あらかじめご了承ください。
言語 (Language) で日本語表示を選択した場合は黒色、英語表示を選択した場合は青色にて記載しています。

ピクチャー調整 Picture Adjust			
サブメニュー	画面の状態 / オプション		ロールボタン
輝度* Brightness ダイレクト	暗すぎる 明るすぎる		← ↑ → ↓
コントラスト Contrast	弱すぎる 強すぎる		← ↑ → ↓
ECO ECO	オフ	標準	
	モード1	バックライトの明るさを抑え、消費電力を低減します。	
	モード2	モード1よりバックライトの明るさを抑え、消費電力を低減します。	
	モード3	モード2よりバックライトの明るさを抑え、消費電力を低減します。	
Adv. コントラスト Adv. Contrast	オン	映像に応じて明るさを調整し、動画再生時のコントラスト比を向上させます。	
	オフ	標準	
オーバードライブ Overdrive	オフ / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 応答速度を改善します。 レベルが上がると応答速度が速くなります。		← ↑ → ↓
X-res Technology X-Res Technology	オフ	標準	
	ソフト	映像の輪郭を強調します。	
	ミドル	ソフトより映像の輪郭を更に強調します。	
	ハード	ミドルより映像の輪郭を更に強調します。	
黒レベル調整 Black Tuner	-5 ~ +5 (暗い→明るい) まで設定されています。 画面の暗い箇所の色合いを調整することができます。		← ↑ → ↓

* 暗い部屋などで使用して画面がまぶしい場合は、輝度を調整してください。













ダイレクト

- 輝度：メニュー画面を表示していないときに、ロールボタンを上 [↑] に動かします。調整画面が表示されたら、ロールボタン [↑/↓] で調整します。





カラー設定 Color Settings

サブメニュー	画面の状態 / オプション		ロールボタン
6-カラー 6-Axis	彩度	赤	弱すぎる 強すぎる    
		黄	
緑			
シアン			
青			
マゼンタ			
色あい	赤	弱すぎる 強すぎる    	
	黄		
	緑		
	シアン		
	青		
	マゼンタ		
I-STYLE COLOR i-Style Color	オフ	I-STYLE COLOR 以外のカラー調整で設定された状態に戻ります。	
	標準	標準	
	ゲーム	ゲームをするときなどに最適です。	
	映画	映画を鑑賞するときなどに最適です。	
	風景	屋外の風景を表示するときなどに最適です。	
	テキスト	文章を作成するときなどに最適です。	
Blue Light Reducer Blue Light Reducer	オフ	標準	
	モード 1	ブルーライトを軽減します。	
	モード 2	ブルーライトをモード 1 より軽減します。	
	モード 3	ブルーライトをモード 2 より軽減します。	
ガンマ Gamma	1.8	ハイコントラスト	
	2.2	標準	
	2.6	ダーク	
色温度 Color Temperature	9300K	寒色	
	7500K	標準	
	6500K	暖色	
	ユーザー プリセット	赤	弱すぎる 強すぎる    
		緑	
青			



サブメニュー	画面の状態 / オプション	ロールボタン
OSD 水平位置 OSD Horizontal Position	OSD が左に寄っている OSD が右に寄っている	← ↑ ← ↓
OSD 垂直位置 OSD Vertical Position	OSD が下に寄っている OSD が上に寄っている	← ↑ ← ↓
OSD Background OSD Background	オン OSD の背景を透過させます。 オフ 標準	
OSD 表示時間 OSD Time	5 ~ 60 秒までの間で OSD のオフタイマーを設定します。	← ↑ ← ↓
DDC/CI コントロール DDC/CI Control	オン DDC/CI コントロール機能を有効にします。 オフ DDC/CI コントロール機能を無効にします。	
表示情報 Display Information	コンピュータのグラフィックカードから入ってくる現在の入力信号関連の情報を表示します。	
補足 解像度とリフレッシュ速度の変更に関する詳細については、グラフィックカードのユーザーガイドをご覧ください。		



オプション			
ENGLISH	英語表示	Español	スペイン語表示
FRANÇAIS	フランス語表示	NEDERLANDS	オランダ語表示
DEUTSCH	ドイツ語表示	Česky	チェコ語表示
ITALIANO	イタリア語表示	Русский	ロシア語表示
POLSKI	ポーランド語表示	Ukrainian	ウクライナ語表示
		日本語	日本語表示

その他の設定 Miscellaneous

サブメニュー	オプション		ロールボタン
シャープネス Sharpness	1 2 3 4 5 6 1～6（シャープ→ソフト）まで設定されています。 ロールボタンを上[↑]に動かすと昇順に移動し、下[↓]に動かすと降順に移動します。		← ↑ → ↓
画面モード Video Mode Adjust	フルスクリーン	全画面表示	
	アスペクト	アスペクト比に拡大表示	
	ドットバイドット*	ドットバイドット表示	
オープニングロゴ Opening Logo	オン	電源を入れたときに iiyama ロゴを表示します。	
	オフ	電源を入れたときに iiyama ロゴを表示しません。	
POWER LED Power LED	オン	電源インジケータを点灯します。	
	オフ	電源インジケータを消灯します。	
補足 電源インジケータの光が気になる場合にご使用ください。			

* 入力信号が 4:3, 5:4 または 16:10 のときに使用できます。

入力選択 Input Select ダイレクト

サブメニュー	オプション		
入力選択 Input Select	自動	映像入力を検出し、自動的に切り替えます。	
	手動	USB C 1	映像入力を USB Type-C (USB C 1) 入力に切り替えます。
		USB C 2	映像入力を USB Type-C (USB C 2) 入力に切り替えます。
		HDMI	映像入力を HDMI 入力に切り替えます。
補足 “自動” オプションは、入力されている信号のいずれかを自動的に選択します。スタンバイモードになっているコンピュータからの信号には、切り替えできません。また、手動で切り替えた入力信号は固定され、他の信号は自動選択されません。			

ダイレクト

- 入力選択：メニュー画面を表示していないときに、入力選択ボタン[↔]を押します。選択画面が表示されたら、ロールボタン[↑/↓]で入力を選択し、ロールボタンを押して決定します。

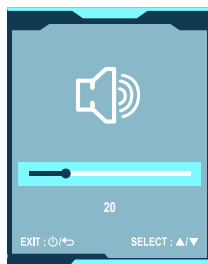


オーディオ設定 Audio Settings

サブメニュー	画面の状態 / オプション	ロールボタン
音量 Volume ダイレクト	音量が小さい 音量が大きい	← ↑ ← ↓
ミュート Mute Audio	オン	一時的に音を消します。
	オフ	元の音量に戻します。

ダイレクト

- 音量：メニュー画面を表示していないときに、ロールボタンを下 [↓] に動かします。調整画面が表示されたら、ロールボタン [↑/↓] で調整します。



リセット Recall

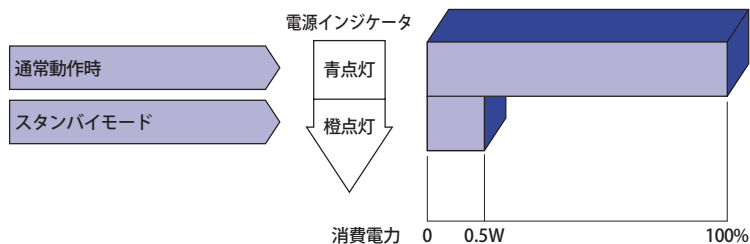
サブメニュー	オプション	
すべてをリセットしますか？ Recall All?	セレクト	工場出荷状態に戻します。

スタンバイ機能

本製品のスタンバイ機能は、一定時間コンピュータを使用しないときに、モニタの消費電力を自動的に抑えることができます。この機能は次のモードを備えており、モードの時間設定等はコンピュータ側でおこないます。

■ スタンバイモード

コンピュータからのビデオ信号がオフ状態になるとスタンバイモード（消費電力 0.5W 以下）となり、画面が暗くなるとともに電源インジケータが橙色に点灯します。この状態でマウスまたはキーボードを操作すると、画面は数秒後に表示され通常動作状態に戻ります。



補足 スタンバイモードでも電力を消費しています。夜間などモニタを使用しないときは必ず電源を「オフ」にして、不要な電力消費を避けてください。

故障かなと思ったら

「故障かな？」と思ったら次の順番で調べてみてください。

1. 「操作手順」に従い症状に合わせて調整してみてください。なお、映像が出ない場合は2へ進んでください。
2. 調整項目にない、または調整しても症状が解消されない場合は次のチェックをしてみてください。
3. もしここに記載されていないような症状が起こったり、記述通りのチェックをしても症状が消えなかったときは、モニタの使用を中止し電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げになった販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。

症状

チェックポイント

- | | |
|----------------------------|--|
| ① 映像が出ない
(電源インジケータ点灯せず) | <input type="checkbox"/> 電源が「オン」になっていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> コンピュータから十分な電源供給がされていますか？電源供給が十分でない場合は、外部電源をお使いください。 |
| | <input type="checkbox"/> 外部電源がコンセントに確実に接続されていますか？ [外部電源使用時] |
| | <input type="checkbox"/> コンセントに電気がきていますか？別の機器で確認してください。 |
| (電源インジケータ青色) | <input type="checkbox"/> ブランクスクリーンセーバーが作動中ではありませんか？マウスやキーボードを触ってみてください。 |
| | <input type="checkbox"/> 輝度およびコントラストが最小になっていませんか？ |
| | <input type="checkbox"/> コンピュータの電源は入っていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> 信号ケーブルが確実に接続されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| (電源インジケータ橙色) | <input type="checkbox"/> スタンバイモードになっていませんか？マウスやキーボードを触ってください。 |
| | <input type="checkbox"/> コンピュータの電源は入っていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> 信号ケーブルが確実に接続されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ② 画面が乱れている | <input type="checkbox"/> 信号ケーブルが確実に接続されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ③ 画面の位置が片寄っている | <input type="checkbox"/> コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ④ 画面が明るすぎる／暗すぎる | <input type="checkbox"/> コンピュータの映像出力レベルがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ⑤ 画面が揺れる | <input type="checkbox"/> 電源電圧は正常ですか？タコ足配線はやめてください。 |
| | <input type="checkbox"/> コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ⑥ 音が出ない | <input type="checkbox"/> オーディオ機器(コンピュータ等)の電源は入っていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> 音量が最小になっていませんか？ |
| | <input type="checkbox"/> ミュート(消音)になっていませんか？ |
| | <input type="checkbox"/> オーディオ機器の音声出力レベルがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ⑦ 音が大きい／小さい | <input type="checkbox"/> オーディオ機器の音声出力レベルがモニタの仕様に合っていますか？ |

クリーニング

- 警告** ■ 万一、モニタ内部に異物または水などの液体が入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電または故障の原因となります。
- 安全のため、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。感電の原因となることがあります。

- 注意** ■ モニタにアルコールや消毒薬等を直接吹き付けたり、モニタの近くで使用しないでください。また、アルコールや消毒薬等を含んだ布やシート等でモニタを拭かないでください。キャビネットの変色や変質、ひび割れ等の損傷、液晶パネル表面処理の損傷及び部品の劣化につながるおそれがあります。
- モニタ（液晶パネル / キャビネット / コネクタ端子）や付属品を傷めないために、次の溶剤やクリーニングシート等は使用しないでください。キャビネットの変色や変質、ひび割れ等の損傷、液晶パネル表面処理の損傷及び部品の劣化につながるおそれがあります。

ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤、過酸化剤、アセトン、塩化メチレン、トルエン、アンモニア、次亜塩素酸ナトリウム水溶液（塩素系漂白剤）、

次亜塩素酸水、酸性 / アルカリ性の溶剤、ワックス、研磨剤、OA クリーナー、ガラスクリーナー、ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、化学ぞうきん、クリーニングペーパー等



- 補足** ■ 液晶パネル表面は傷つきやすいので、硬い物でこすったり、引っかいたりしないでください。
- 液晶パネルに水滴等をつけたまま放置しないでください。水滴等がついた場合はすぐに乾いた柔らかい布で拭きとってください。放置すると液晶パネルの変色や染みの原因になります。また、水分が内部に入ると故障の原因になります。
- キャビネットにゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

- **通常のお手入れ** 柔らかい清潔な布でやさしく乾拭きしてください。
汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に浸してから固く絞った布で汚れを拭きとり、素早く乾いた柔らかい布で拭いてください。

- **アルコール消毒について** アルコール消毒は、キャビネットの変色や変質、ひび割れ等の損傷、液晶パネル表面処理の損傷及び部品の劣化につながるおそれがあります。ご使用の前後に、モニタから離れた場所で手指消毒をするなどしてご対応ください。

やむを得ずモニタをアルコール消毒する場合は、上記の警告・注意事項について、あらかじめご了承ください。また、頻繁なアルコール消毒は避けてください。

アフターサービス

保証書 / 保証期間について

- 本製品の保証書は、付属のセーフティ & クイックスタートガイドに記載されています。
- 保証書の「販売店名・お買い上げ日」などの所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期限はお買い上げ日より3年間です。
ただし、保証期間内でも有料修理とさせていただきます場合があります。詳しくは、付属のセーフティ & クイックスタートガイドの<保証条件>をご確認ください。また、カバースタンドは保証の対象外です。

修理サービス

- 「故障かなと思ったら」でチェックしても症状が解消されない場合は、お買い上げの販売店または iiyama サポートセンターへご連絡ください。
- 修理や点検のためモニタを輸送される時は、専用の梱包箱、クッションをご使用ください。他の梱包材料を使って輸送した場合、モニタが破損したり、故障の原因となることがあります。なおこの事由による修理は保証期間内であっても有料となります。
お手元に専用の梱包材料がない場合は、送付前に必ず iiyama サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）は、製造終了後5年間保有することを基本としております。しかし、部品によっては稀に5年間保有することができない場合や標準品とは違う同等品となる場合もございますのであらかじめご了承ください。また、補修用性能部品の5年間の保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げの販売店または iiyama サポートセンターにご相談ください。
- 修理の際に弊社品質基準に適合した再生部品を使用することがございます。あらかじめご了承ください。

リサイクル / 廃棄について

- 本製品を、ごみ廃棄場で処分される一般のごみといっしょに捨てないでください。
- 製品を弊社以外へ廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。
- 本製品を一般家庭でご使用の場合は、弊社が業務委託しているリネットジャパンリサイクル株式会社にて無償で回収・再資源化いたします。ただし、本製品を事業所でご使用の場合は、対象外となります。
- リサイクル / 廃棄の詳細については弊社ホームページをご覧ください。iiyama サポートセンターリサイクル受付へお問い合わせください。

リサイクル / 廃棄についてのお問い合わせ
iiyama サポートセンター リサイクル受付

TEL 03-6636-4312



このマークが表示されている弊社製品は、弊社が業務委託しているリネットジャパンリサイクル株式会社にて無償で回収・再資源化いたします。
詳細は弊社ホームページをご参照ください。

URL: <https://www.mouse-jp.co.jp/store/brand/iiyama/>

付録

仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

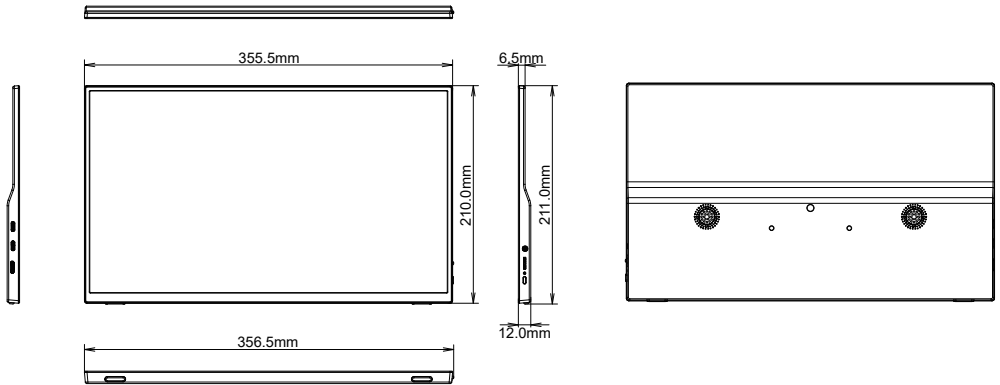
一般仕様：ProLite P1671HSC-B1J

サイズカテゴリ	15.6 型	
液晶 パネル	パネル方式	IPS 方式パネル
	サイズ	対角 39.5cm (15.6 型)
	画素ピッチ	水平 0.179mm × 垂直 0.179mm
	輝度	250cd/m ² (標準)
	コントラスト比	1000 : 1 (標準), アドバンスドコントラスト機能搭載
	視野角	左右上下各 89° (標準)
	応答速度 * ¹	3ms (グレー ↔ グレー)
最大表示色	約 1,677 万色	
走査周波数	USB Type-C : 水平 : 30 ~ 68kHz 垂直 : 50 ~ 60Hz HDMI : 水平 : 30 ~ 68kHz 垂直 : 50 ~ 60Hz	
解像度	1920 × 1080, 2.1 MegaPixels	
サポートされている 最大解像度	USB Type-C : 1920 × 1080 60Hz HDMI : 1920 × 1080 60Hz	
信号入力コネクタ	USB Type-C コネクタ × 2, Mini HDMI コネクタ × 1	
入力映像信号	USB Type-C (DP Alt Mode), HDMI	
USB 規格	USB3.1, USB Power Delivery 15W	
ヘッドホンコネクタ * ²	ø 3.5mm ステレオミニジャック	
スピーカー	1W × 2 (アンプ付きステレオスピーカー)	
最大表示範囲	水平 : 344.1mm 垂直 : 193.5mm	
電源	5VDC 3A, 9VDC 3A, 12VDC 3A, 15VDC 3A, 20VDC 3A	
USB Type-C コネクタ 対応電圧 / 電流	5V 入力時 : 5V / 1A	
消費電力	8W (標準) スタンバイモード : 0.5W (最大)	
外形寸法	356.5 (幅) × 211.0 (高) × 12.0 (奥行) mm	
重量	0.7kg	
角度調節範囲	45°, 60°	
環境条件	動作時 : 温度 5 ~ 35°C 湿度 10 ~ 80% (結露なきこと) 保管時 : 温度 - 20 ~ 60°C 湿度 10 ~ 90% (結露なきこと)	
適合規格	VCCI, 国際エネルギースタープログラム, グリーン購入法	

補足 *¹ オーバードライブが「5」に設定されているとき

*² ヘッドホン以外の外部機器への接続はサポートしていません。

外形寸法図



対応信号タイミング

ビデオモード	水平周波数	垂直周波数	ドットクロック
640 × 480	31.469kHz	59.940Hz	25.175MHz
	35.000kHz	66.667Hz	30.240MHz
800 × 600	35.156kHz	56.250Hz	36.000MHz
	37.879kHz	60.317Hz	40.000MHz
1024 × 768	48.363kHz	60.004Hz	65.000MHz
1280 × 720	45.000kHz	60.000Hz	74.250MHz
1280 × 960	60.000kHz	60.000Hz	108.000MHz
1280 × 1024	63.981kHz	60.020Hz	108.000MHz
1440 × 900	55.935kHz	59.887Hz	106.500MHz
1680 × 1050	65.290kHz	60.000Hz	146.250MHz
1920 × 1080	67.500kHz	60.000Hz	148.500MHz

お客様の個人情報の管理および利用について

当社は、お客様の個人情報について、「個人情報の保護に関する法律」および「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」に準拠し、取り扱いを定めて、適切に管理、利用いたします。

当社が定める「個人情報保護方針」は、下記 URL からご確認ください。

URL: <https://www.mouse-jp.co.jp/store/privacy/privacy.aspx>

株式会社マウスコンピューター

- 製品の取り扱いおよび修理についてのお問い合わせ

iiyama サポートセンター

24 時間 365 日サポート対応

TEL 03-6636-4312

FAX 03-6636-4341

特定化学物質の含有情報は下記の弊社サイトに掲載しています。

URL: <https://www.mouse-jp.co.jp/store/iiyama/support/jmos.aspx>

サポートの最新情報（連絡先等）は弊社サポートサイトに掲載しています。

お問い合わせの前に、サポートサイトにてご確認ください。

URL: <https://www.mouse-jp.co.jp/store/iiyama/support.aspx>